

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科 2年 A組～H組
教科書	高校生の美術2	副教材等	

## 1 学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を深め、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表すことができるようにする。

(2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

(3) 主体的に美術の創造的な諸活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性と美意識を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

## 2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第1学期	4	<b>日本美術に親しもう</b>	日本の琳派の表現と屏風の視覚効果	・日本の琳派の表現方法を学び、屏風絵の視覚効果についてグループで学習する。	ワークシート・発表活動
	5	<b>鉛筆画</b>	鉛筆の明暗表現を学ぶ	・鉛筆画作品を鑑賞し、魅力を知る。模写やトーンの作成によって鉛筆表現の深さを理解する。	ワークシート
			観察しながら制作する	・モチーフを観察し、立体感や質感、色の違いなどに着目する。	作品・行動観察
	6	<b>鑑賞・発表</b>	光源やトーンの違いに着目して描く	・鉛筆の「黒」を極めて完成させる。	作品・行動観察
作品を発表、鑑賞する			・発表のための作品ワークシートの作成。発表と鑑賞。	ワークシート・行動観察	
7	<b>立体・現代アート〈どろ団子で宇宙を表現する〉</b>	彫刻作品として、どろ団子を制作し、惑星や恒星を表現する。	・宇宙について、PC検索や資料を見ながら観察し、制作する彫刻作品の構想を練る。	ワークシート	
		どろ団子作品を使用し、写真で宇宙を表現する。	・どろ団子の成形、アクリル絵の具での着彩。磨き作業。	どろ団子作品	
		宇宙の発表資料を作る。	・仕上げた作品を配置し、宇宙を写真で表現する。	行動観察	
7	<b>発表・鑑賞</b>	作品の発表及び、他者の作品の鑑賞をする。	・写真を貼り付け、自分なりの宇宙を表現した発表資料を作成する。	ワークシート	
			・発表資料と彫刻作品を見せながら、自己の表現について発表する。また、他者の作品を鑑賞する。	発表活動の観察	
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第2学期	9	<b>デザイン〈ソラリゼーション効果を使った色彩構成〉</b>	明度分解、色彩表現の演習	・明度分解と色彩表現の演習を行う。複雑な形の分解を演習する。	ワークシート
	写真資料を選択し、明度分解する。		・実物大の写真資料を用意し、5段階の明度に分解する。	明度分解したトレーシングペーパー	
	10	明暗確認・色彩計画	・分解が正しいか、鉛筆で塗り分けて明度確認をする。その後、色彩計画を立てる。	ワークシート	
		デザインボードでの制作	・デザインボードにトレスし、計画に従ってアクリル絵の具で着彩をはじめ。	途中作品・取り組み	

第2学期	11	デザイン〈ソラリゼーション効果を使った色彩構成〉続き	デザインボードでの制作(着彩)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明度を確認しながら、着彩を進める。絵の具のムラがなように留意する。</li> </ul> <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">↓</p>	途中作品・取り組み
	12	作品発表と鑑賞	仕上げ 完成した作品の発表をする。 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品の仕上げを行う。汚れやムラをなくす。</li> <li>・自分の作品を発表するとともに、他者の作品を鑑賞する。</li> </ul>	完成作品 発表活動の観察・ワークシート
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
第3学期	1	絵画〈油絵模写〉	油絵作品の鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の作品を鑑賞し、表現の魅力を感じ取る。</li> </ul>	ワークシート
	2		模写作品の作家研究とエスキース 油絵の技法・用具とその取り扱いを学ぶ キャンバスに制作する 仕上げ・完成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・模写作品を選択し、エスキースする。また、その作家について研究をする。</li> <li>・油絵の絵具や用具について学び、油絵の準備・制作手順及び片付けについて理解する。</li> <li>・キャンバスに下描きし、作家の心情を読み取りながら油絵の具で制作する。</li> <li>・マチエール(画肌)に着目し、再現する。</li> </ul>	ワークシート・取り組み 行動観察 途中作品 完成作品
	3	鑑賞・まとめ	発表・鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表用ワークシートを作り、発表をする。</li> <li>・他者の模写作品を鑑賞し、良さを味わう。</li> </ul>	ワークシート・行動観察・発表態度

### 3 評価の観点

知識・技術	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。</li> <li>・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて表現方法を創意工夫し、表している。</li> </ul>
思考・判断・表現	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生成し発想や構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。
主体的に学習に取り組む態度	美術や美術文化と豊かに関わり主体的に表現及び鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。

### 4 評価の方法

学習の到達目標に従い、作品やワークシート、授業の取り組み等から総合的に評価する。

### 5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

美術Ⅱは様々な内容に取り組みます。積極的に作品制作を行ってください。